

高等学校 令和8年度 教科

総合的な探究の時間 科目 人間と社会

教科： 総合的な探究の時間

科目： 人間と社会

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 10 組

教科担当者： (Ⅰ部：寶迫・井岡・山本) (Ⅱ部：大木・石井・田中) (Ⅲ部：清水・小林・本間)

使用教科書： (人間と社会 (東京書籍) )

教科 総合的な探究の時間 の目標：

- 【知識及び技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究
- 【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、ま
- 【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協動的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会

科目 人間と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自らの生活を見つめなおし、将来社会で自立するための知識及び技能を身に付ける。	活動への参加を通して、他を思いやる心を育む過程における思考・判断・表現する力を身に付ける。	責任感や自主性を学び、主体的により良い人間関係を築こうとする態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価の方法	評価の観点			配当 時数
				知	思	態	
後期	①お金はどのような意義をもつのか ②社会や環境などに配慮した消費とはどのようなものか	・生活設計・家計管理 ・金融トラブル ・ローンクレジット	出席、提出物	○	○	○	9
	①働くことは、なぜ、社会に貢献することにつながっているのか ②なぜ人は助け合い、支えあうのか ③地域社会は、誰が何のために築くのか	・言語聴覚士のしごとに触れてみよう ・容器が社会を変える？未来を作る力	出席、提出物	○	○	○	10
	①なぜ、私たちは学ぶのか ②地域社会は、誰が何のために築くのか ③自分が理想とするワーク・ライフ・バランスを実現するためには、どうしたらよいか	・チームコンセンサス・ワークショップ ・職業人へのインタビューワークショップ	出席、提出物	○	○	○	10
	①なぜ、私たちは学ぶのか ②グローバル化が進展する社会の中で、何を大切に生きていけばよいのか ③チームで活動するときには、どのような力が必要か ④なぜ人は助け合い、支えあうのか	・プレゼンテーション・ワークショップ ・からだで感じるコミュニケーションワークショップ	出席、提出物	○	○	○	10
合計							39